

審 議 結 果

会 議 名	令和7年度 第2回 川口市立科学館運営審議会
開 催 日 時	令和8年2月3日（火）午後2時1分から3時30分まで
開 催 場 所	SKIPシティA1棟1F多目的室 （所在地：川口市上青木3-12-18（SKIPシティ内））
出 席 者	渡邊会長・郡副会長・星野委員・小松委員・高橋委員・功刀委員・吉岡委員・永瀬委員・小石委員・田實委員 （事務局） 秋葉教育総務部長・荒井館長・久保田主幹・白藤副館長・廣戸副主幹・石山副主幹・鈴木主査・井上主査
議 題	(1) 令和7年度事業経過について (2) 科学館利用料金の見直し結果について (3) 令和8年度事業予定について (4) プラネタリウム全天周デジタル映像装置改修について (5) その他 ※ 閉会后 特別展示視察
公開／非公開の別	公開
非公開の理由	
傍聴人の数	0人
会 議 資 料	会議次第 資料No.1 川口市立科学館運営審議会委員名簿 資料No.2 令和7年度入館者数及び使用料等実績 資料No.3 令和7年度事業の実施状況 資料No.4 科学館利用料金の見直し結果 資料No.5 令和8年度事業計画 資料No.6 プラネタリウム全天周デジタル映像装置改修 別資料 科学館サポーター制度
審 議 経 過	別紙とし添付する。
そ の 他	

審 議 経 過 （会議録）

1 開会（14：01）

(1) 会長挨拶

(2) 事務局説明

① 委員11名のうち10名出席で過半数に達していることから、川口市立科学館運営審議会条例第7条第2項の規程により本審議会が成立している旨、事務局より報告。

② 審議会公開のため、傍聴人を募集したところ申込者がいなかった旨、事務局より報告。

③ 事務局より配布資料の確認。

(3) 協議事項

① 議事録署名人の選任

議事録署名人の選任について事務局より説明。

議事録署名人を慣例により名簿順とし、今回は高橋委員と功刀委員が選出、承認された。

2 議題

（議事進行：川口市立科学館運営審議会条例第7条第1項の規定により議長(会長)の進行とする。）

(1) 令和7年度事業経過について

○議長

議題(1) 令和7年度事業経過について、事務局の説明を求める。

○事務局

資料2・3等に基づき事務局から説明。

以上議題(1)について事務局からの説明があった。

議長より事務局の説明において、質問等があるかとの問いに以下質問と回答がなされた。

○委員

入館者数は軒並み増加で喜ばしいところだが、資料2ページ月別状況で、9月だけマイナスなのは何か理由があるのか。

○事務局

9月については、学習利用はプラスであったが、土日を含めた一般利用が少なく、差引マイナスとなったものである。暦の関係もあり、令和6年度は9月1日が日曜日であったが、7年度はそうではなく、土日の日数が影響したと考えている。

○委員

週末と平日とでは、相当な違いがあるのか。月曜日から金曜日までの5日間と土日の2日間でどのくらい違うのか。

○事務局

平日は学習利用が主で、個人での利用はガクッと減る。土日は親御さんが子どもを連れて来ていただけることもあり、1月の土日も千人越えの日がかなりあり、500人から800人、千人の間の人数のたくさんのご来場があった。平日は、一桁、二桁いけばいい感じである。利用者数に違いがあるので、土日が1日2日多いというのは大分違う。

○委員

入館者数でみると、夏休みの期間に大分増えているが、何がよかったのか。

○事務局

今年度は鉄道の企画を実施したが、大変好評であったと思う。また、夏休みに中高生のイベントなど特化・焦点を絞ったイベントを様々行った。「中高生によるサイエンスDAY」では、中高生の団体が演じ側に回りサイエンスショーを行ったり、その活躍の場を親御さんが見に来ていただいたりや普段来られない中学生のお子さんが発表されていることもあり、三世代で来館いただいたりしていた。活動の場を設けられ、科学館ではなかなか見られない、イベントも行ったりした。夏休みはイベント盛り沢山であった。その成果が数字として表れたのかと思う。

○議長

12月まで1年の4分の3で、ここまでの状況をみると、昨年度に比べても、4ページにあるようなSNSを活用した情報発信が少し浸透しているように感じられて、入館者数が増えていたと思う。最終的な数字については、次回の審議会で報告されるものと思う。

(2) 科学館利用料金の見直し結果について

○議長

議題(2) 科学館利用料金の見直し結果について事務局の説明を求める。

○事務局

資料4等に基づき、事務局から説明。

以上、議題(2)について事務局からの説明があった。

議長より事務局の説明において、質問等があるかとの問いに以下の質問と回答があった。

○議長

基本的には前回第1回の審議会の時に事務局から提案があった案で最終的に市議会が通り、そのまま実施されることになったという理解でよいか。

○事務局

そのとおりである。

○議長

7月の審議会の時には、絶対反対という意見は聞かれなかったことでもあり、今回の利用料金の値上げが、その時提示された事務局案のままで実施されることになったのは、やむを得ないことだと思う。

○委員

一つ確認したいのは、広報紙6ページで科学館の部分は分かるのだが、公民館やスポーツセンターが10月1日からスタートになっているのは何か理由があるのか。

○事務局

公民館とスポーツセンターは貸館事業があり、予約期間を設けている関係で、予約期間に配慮して10月1日となったと聞いている。

○委員

科学館では、年度を超えて予約を受ける制度はあるのか。ある場合には、その方にどのように説明をするのか。

○事務局

資料の10ページ、おおきな2のところに、学習利用団体への周知の記載があるが、周知は1月8日から文書でお渡しをしている。令和8年度の学習利用予約団体には、2月3日本日から受付を開始しているが、受付とともに周知を行っている。

(3) 令和8年度事業予定について

○議長

議題(3) 令和8年度事業予定について事務局の説明を求める。

○事務局

資料5に基づき、事務局から説明。

以上、議題(3)について事務局からの説明があった。

○議長

基本的な構造は例年どおりになっていると思う。6の広報活動もSNSが加わり、充実しているとともに、発信する内容も充実させないと中身が薄いものになってしまう。値上げもしたことであるので、科学館の展示なり、中身を充実させていくことが大事になると思う。

議長より事務局の説明において、質問等があるかとの問いに以下の質問と回答があった。

○委員

毎年聞いていることだが、展示室の中核は特別展になると思うが、6～7月の特別展の構想は決まっているのか。

○事務局

令和8年度6～7月の特別展については、外来生物を取り扱う特別展を予定している。外来生物は話題に上がることも多いと思うが、我々の特別展としては、来館者に外来生物をどうしていくのか、考えさせる展示をいくつか計画している。

(4) プラネタリウム全天周デジタル映像装置改修について

○議長

議題(4) プラネタリウム全天周デジタル映像装置改修について、事務局の説明を求める。

○事務局

資料6に基づき、事務局から説明。

以上、議題(4)について事務局からの説明があった。

議長より事務局の説明において、質問等があるかとの問いに以下の質問と回答があった。

○委員

現在、蛍光灯もそうだが、ハロゲンランプの供給が停止している状況で、光源をレーザーダイオードに更新するということは、今後の番組投影継続のためには、どちらかというとも最低限の更新ということか。

○事務局

改修については、現在のデジタル映像装置と同等の性能を有する機器の導入を予定している。ただ、光源がレーザーになることで、例えば、ランプの交換が必要でなくなることもあり、全

体として性能が向上する仕様になると考えている。

○委員

ある意味、プラネタリウムにとっては生命線だと思う。工事は1月から3月の下旬で、年度内に投影ができるようになるのか。

○事務局

今回の改修は1月から3月で、3月20日を新規開業目標とすべくやって参ろうと計画をしている。ただし、契約については、機器の調達や調整などもあることから、4月からの契約を考えている。

○委員

概算見積もりはいくらぐらいか。

○事務局

概算額については予算の議決前であり、さらには、今後契約事務も控えていることからこの場での公表は差し控えたい。

(5) その他について

○議長

議題(5) その他について事務局から何かあるか。

○事務局

次回の審議会日程については、例年同様、7月上旬頃を予定している。

○議長

これで議事が終了したので議長の任を降り、進行を事務局に戻す。

3 閉会（15：00） 副会長挨拶

4 特別展示視察（15：05～15：30）

5 終了